

II 神戸経済を伸ばします

◆神戸医療産業都市の推進

- ・神戸未来医療構想、次世代医療開発センターの整備



◆イノベーション創出の活性化

- ・クリエイティブラボ神戸、UNOPSグローバルイノベーションセンター整備



◆食都神戸2020の推進

III 陸・海・空の拠点を創ります

◆バスによるポートライナーの輸送力補完の強化

◆国際コンテナ戦略港湾の推進

◆大阪湾岸道路西伸部の事業促進

◆神戸空港の運営（発着枠の拡大、運用時間の延長）



IV 輝く子どもたちの未来を創ります

◆多子世帯支援

- ・保育料の減免（0～2歳の全世帯の保育料の第2子半額、第3子以降無償化）
- ・保育所等の副食費の減免
- ・インフルエンザ予防接種の助成拡大（2,000円→4,000円）
- ・中学校給食費を半額に引下げなど

◆子育て環境の充実

- ・こべっこあそびひろば、おやこふらっとひろばの整備
- ・産後ケア事業の充実（8か所→16か所、利用者負担の引下げ、利用可能日数の拡大）
- ・保育所等おむつ処理費用補助
- ・保育人材の確保策の充実（潜在保育士等紹介者へのインセンティブ制度の創設など）
- ・児童生徒の学力向上（小学校の全ての外国語授業で外国人英語指導手を配置）



V 市民の健康と安全を守ります

- ・北部休日急病診療所の設置
- ・しあわせの村のリニューアル（温泉健康センターのリニューアル、トリム園地の再整備など）
- ・高齢者の社会参加の促進（ボランティアポイント制度の創設、つどいの場の拡充など）
- ・認知症「神戸モデル」の推進
- ・ひきこもり支援の充実（ひきこもり支援室の機能拡充など）
- ・動物愛護事業の拠点整備
- ・国土強靱化（土砂災害、道路防災、河川災害、高潮・津波対策など）
- ・災害避難支援（空調整備、充電バッテリー設置、災害時要援護者支援体制の強化など）



VI 市政改革を進めます

- ・連絡所を出張所に格上げ（地域におけるまちづくりを支援）
- ・市民との協働の強化（「つなぐラボ」の設置等）
- ・ICT等を活用した業務改革・働き方改革の推進



発行：新しいステージの神戸をつくる会
June. 2020 第12号
651-0084
神戸市中央区磯辺通4丁目2番26号 新芙蓉ビル内
TEL:078-222-0155
FAX:078-222-0166

KOBE 上昇気流 Vol.12

あなたとともに、神戸を新しいステージへ



新型コロナウイルス感染症については、懸命の医療活動はもとより、外出自粛や経済活動の制約など多大なご協力により、感染拡大は収まりつつあり、5月25日には全国の「緊急事態宣言」が解除されました。

市民・事業者のみなさまに対しまして、心より感謝申し上げます。

一方、この感染症については、現時点において、有効な治療法が確立されておらず、治療薬やワクチンの開発・普及が急がれます。そのため、気を緩めることなく、医療・検査体制を継続するとともに、再度の感染拡大に備えた息の長い、持続的な対策が必要になります。

また、この感染症の影響で多くの市民・事業者のみなさま

が経済的な困難に直面していることから、市民生活と神戸経済を守るため、緊急補正予算（第1弾）の迅速な執行に取り組みながら、引き続き、更なる支援策を積極的に講じてまいります。

新型コロナウイルス感染症の拡大については、阪神・淡路大震災以来の最大の危機と捉えています。安全安心な神戸のまちをとりもどすため、再度の感染拡大の防止と取束、市民生活と経済活動の回復に向けて全力で取り組んでまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

令和2年5月

ひさもと きぞう
神戸市長 久元喜造

公式Webサイトもご覧ください



リニューアルしました！
スマホでも見やすく
SNSやブログの新着情報も
すべてここで確認できます

久元きぞう 上昇気流 検索



随時、日々の情報を発信しています!!

Facebook「神戸市長 久元喜造」



Twitter「久元喜造(神戸市長)」



ブログ「久元喜造ブログ」



後援会からのお知らせ

令和元年度収支決算について

●令和元年度(1月1日～12月31日)の収支決算の概要は、以下のとおりです。

元年度の収入は、3,363万円でした。主な内訳は、皆様方からのご寄附が786万円、「久元きぞうと語る会」の会費など2,577万円です。前年度からの繰越金3,693万円を合わせて収入合計は、7,056万円でした。

支出合計は、3,393万円でした。主な内訳は、職員の人件費、事務所の家賃などの事務所経費が1,656万円、「語る会」開催事業費917万円、機関紙の発行事業費が298万円、組織活動費373万円などです。翌年度への繰越金は、3,663万円となりました。

なお、借入金残高は、1,000万円です。

久元市長に対する 支援の輪を広げましょう。

後援会ではあなたのご入会をお待ちしています。
既に会員の方は、新たに会員になっていただける方
をご紹介ください。

ご連絡は

①お電話で **078-222-0155**

②ネットで 検索

新型コロナウイルス感染症対策

緊急補正予算(第1弾 4月23日)

1. 緊急補正予算編成の目的

感染症の早期収束と医療崩壊を起こさないよう
感染症の拡大防止に全力で取り組みます
長引く外出自粛要請や臨時休校などで影響を受ける
市民の生活を全力で守ります
経済活動の急速な縮小により疲弊している
市内事業者を全力で支援します

2. 補正予算の規模

一般会計	1,618億6,500万円
特別会計	5億4,400万円
合計	1,624億 900万円

3. 補正予算の内容

【1】感染症の拡大を防ぐ

- ・マスク等衛生資材の確保と感染拡大防止策の強化
〔相談体制・医療資器材（人工呼吸器等）の確保〕
- ・医療提供体制の充実と検査体制の強化
〔軽症者等受入施設の確保、PCR検査機器等の追加導入〕
- ・患者等の受入を行う医療機関への支援
〔新型コロナウイルス感染症患者等を受け入れた医療機関へ助成〕
- ・介護・障害福祉サービス事業所への支援
〔感染防止支援策（マスク等の確保・広報啓発等）に係る費用に対して助成（20万円/事業所）〕
- ・保護者の感染時における児童の緊急一時保護
〔保護者の入院等により養育できない児童を一時的に預かる施設の確保及び生活支援〕



【2】市民の生活を守る

- ・特別定額給付金
〔1人あたり10万円を給付〕
- ・子育て世帯への臨時特別給付金
〔児童手当を受給する世帯に対して対象児童1人あたり1万円を給付、給付時期：6月予定〕
- ・ひとり親家庭の就業サポート
〔ひとり親家庭に対する就業支援（資格取得の支援や就業相談の充実等）〕
- ・DV相談の体制強化
〔DV電話相談の24時間対応〕
- ・学校休業時等における学びの環境整備
〔ICT環境が整っていない家庭へのPC・ルーター貸与、非認知能力向上のためのコンテンツの充実〕
- ・国民健康保険加入者への傷病手当金
〔国民健康保険加入の被用者に対して傷病手当金を支給、支給時期：5月予定〕

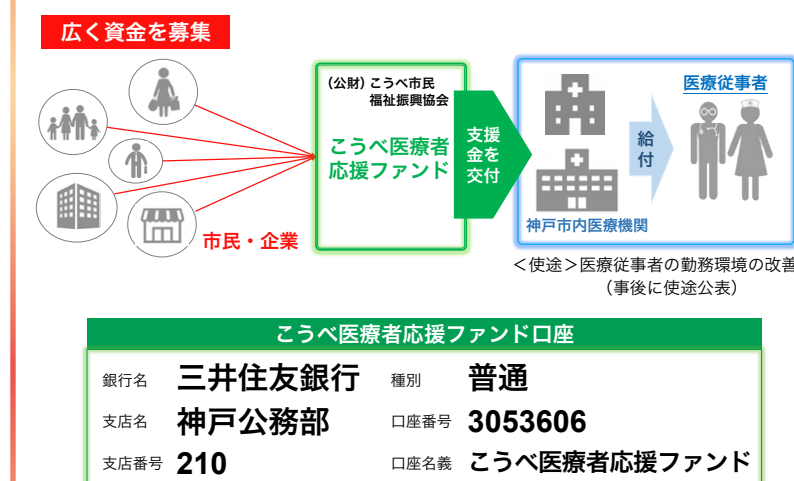
【3】神戸経済を守る

- ・新型コロナウイルス対策中小企業緊急支援事業
〔中小企業等が事業継続や高度化、売上向上等の新たな取り組みへの支援（補助額：100万円）〕
- ・家賃減額する不動産オーナーへの支援
〔店舗の家賃を減額した不動産オーナーに対し、8割を支援（最大100万円）〕
- ・休業要請事業者経営継続支援
〔県が休業要請を行った事業所・個人事業主に対して県市協調で支援（法人：100万円、個人：50万円）〕
- ・中小企業等のICTを活用した経営強化支援
〔中小企業等のテレワークや電子商取引（EC）等に係る取り組みを支援（補助額：150万円 他）〕
〔リモートワークによる市内クリエイター等による事業展開等〕
- ・先払い利用券による飲食店等の支援
〔先払い利用券が購入できる仕組を持つ事業者と提携、クーポン発行を支援（還元率20%、上限2,000円/件）〕
- ・宅配事業者等を活用した飲食店等・家庭への支援
〔UberEatsなどを活用した宅配・テイクアウト事業や商店街・市場における共同宅配事業への支援〕
- ・スタートアップの営業機会創出の支援
〔神戸市と強い関連があるスタートアップ企業等の営業機会を創出（オンラインプラットフォームを開設）〕
- ・中小企業等への経営相談体制強化
〔セーフティネット保証（4・5号）等の認定申請受付窓口の強化、社労士等による専門相談窓口の開設〕

「こうべ医療者応援ファンド」開設

4月24日

- ◆新型コロナウイルスとたたかう医療従事者に感謝と連帯の気持ちを表し、その活動を応援するための資金を広く市民や企業等から募集
- ◆集まった資金を神戸市内の医療機関に交付し、医療従事者の勤務環境の改善に充ててもらう



令和2年度 当初予算「神戸を見違えるような街」へ

令和2年度当初予算においては、「子育てしたい街」、「学びたい街」、「働きたい街」、「住み続けたい街」として選ばれるよう、神戸の「再生」に向けた新たな政策展開に積極的に挑戦します。

人口減少時代におけるまちづくりとして、都心に人口を集中させるのではなく、バランスのとれた街全体の発展をめざし、神戸を見違えるような街にリノベーションします。

また、子育て・教育施策を重点的に強化するなど、暮らしの質を重視した人にやさしいまちづくりに取り組むとともに、経済基盤となるインフラ整備を加速し、安定した経済成長と市民所得の向上、持続可能な社会基盤の構築をめざします。

これまで以上に、スピード感をもって、時代の変化に対応し、神戸の新たな未来を切り拓くこれらの施策に全力で取り組んでまいります。

I 活力と魅力あふれる街と地域を創ります

◆駅周辺のリノベーション

都心三宮

新バスターミナル整備に向けた事業化の推進など



新神戸駅

駅前広場再整備など



神戸駅

駅前広場再整備など



名谷駅

駅ビルのリニューアル、名谷図書館の整備など



垂水駅

垂水図書館の移転新築、駅前ロータリーなど



西神中央駅

新西区庁舎、文化・芸術ホール、新西図書館の整備など



谷上駅

北神急行線の市営化、駅前ロータリーの再編など



新長田駅、兵庫駅、伊川谷駅など

◆空家空地対策の推進

・老朽空家等解体補助制度の拡充
・空き家・空き地の有効活用など

◆時代の変化に対応したまちづくり

- ・Be Smart KOBEプロジェクト
- ・六甲山上スマートシティ構想など



◆農村地域等の持続的な発展

- ・農地管理神戸方式のモデル構築（農地管理の広域化）
- ・スマート農業導入補助の創設など

◆「神戸歴史遺産」の創設



◆地域における交通利便性の確保

- ・地域コミュニティ交通支援の拡充（市街地における運行補助制度の導入）
- ・慢性的な渋滞対策（垂水区小束山6丁目交差点、北区神戸三田線など）

◆在住外国人支援の充実

- ・日本語学習支援、外国人児童生徒等への支援

◆芸術・文化・スポーツを楽しむまちづくり

- ・六甲ミーツ・アートへの支援
- ・アジア・フルーツコンгрエスの開催



- ・東京オリンピック・パラリンピック関連事業
- ・ワールドマスターズゲームス2021、神戸2021世界パラ陸上開催準備（2022年に開催延期）